

氏名 星田 徹

所属 県立大船渡病院

役職 いわてイーハトーヴ臨床研修病院群 WG 副代表、

副院長兼第1外科長兼感染管理室長兼臨床検査科長兼医療研修科長

これまでのキャリア

1991年東北大学卒業公立気仙沼総合病院外科で3年間研修。東北大学第二外科(現総合外科)に入局、食道グループ所属。2011年より県立中央病院、2013年より大船渡病院に勤務しています。

私のもとではこれが学べる

食道癌、胃癌、大腸癌など消化器癌の手術や抗癌剤治療、胆石、虫垂炎、鼠径ヘルニアなどの鏡視下を中心とした手術、胆嚢炎、消化管穿孔、腸閉塞などの外科救急疾患に対する臨時手術、甲状腺疾患、乳癌など、広く消化器・一般外科に従事しています。研修医のみなさんにはこれらの手術、全身管理などに積極的に参加しながら学んでいきたいと思っています。

教育にかける思い

一時代前の教育を受けた身としては、近年の学生教育・研修医教育の進化には新しい時代を感じ、特に岩手県における、多くの病院の上級医がかかわる全研修医を対象にした教育のとりくみは大変充実したものと思います。自分もその一翼を担っていきたいと思います。

医学生へのメッセージ

是非私たちの一員となって、日々経験を積みながら医師としての基礎、心構えを学んでいってください。